



新 水稲種子センター竣工

新しいJA秋田なまはげ水稲種子センターが3月12日(火)に完成し、4月19日(金)に竣工式が開かれました。昭和43年に建設された旧センターの老朽化が進んでいたことから、主力品目である米の優良種子を安定的かつ持続的に生産・供給できるように再整備し、最新式の設備によって種籾の選別調製や消毒にかかる処理能力が旧センターの2倍に向上しました。今年秋から稼働し、秋田米の高品質安定生産と産地維持に寄与します。



施設設備概要

水稲種子選別調製・消毒施設

所在地 秋田市上新城五十丁字大村屋敷221-1

建物鉄骨造1棟 —— 1階床面積447.75㎡(延べ床面積502.39㎡)

精選設備 —— 籾粗選機、脱芒機、風選機、
籾選機、粒選機、比重選別機

消毒設備 —— 種子消毒装置、薬液タンク、流動床式種子乾燥機

調製出荷設備 —— 製品タンク、個袋計量機、フレコン計量機

集塵設備 —— 簡易湿式集塵装置、消毒機用集塵装置

処理能力

水稲種子365t、71ha

選別調製・消毒ともに1時間当たり2t(旧センター1時間当たり1t)

取扱品種

うるち米 あきたこまち、サキホコレ、ぎんさん

もち米 きぬのはだ、たつこもち

事業費

総事業費3億3240万円(税込)

うち令和4年度産地生産基盤パワーアップ事業1/2(税抜)補助



荷受ホッパー▲

種子消毒装置▲